

MOVEit Automation

強力なマネージドファイル転送オーケストレーションで
複雑なファイル転送を自動化

データシート

お客様のニーズ

お客様は様々な課題を抱えており、次のようなことを要望されています。

- 人を介さずに自動化したい
- ヒューマンエラーを防止したい
- 複雑な条件をつけてファイル転送を自動的に実行したい
- スクリプトコーディングをやめたい
- オンプレミスとクラウドのハイブリッド環境をサポートしたい
- クライアント・サーバー構成をやめてセントラルで一括管理、可視化したい

このようなニーズに対応できるのが、MOVEit Automation ソリューションです。

Progress® MOVEit® Automation は、スタンダードなワークフローを簡単に作成でき、信頼性と安全性を確実に高め、コンプライアンス遵守するのが容易になる、マネージド・ファイル・トランスファー (MFT) 自動化ソフトウェアです。

エンタープライズ企業は今もファイル転送ソリューションを必要としており、ファイル転送は重要なデータ共有の手段です。しかしながらファイル転送は広範囲にわたり、人手を介して行っているのが現状です。前世代のファイル転送ではお客様のニーズに応えることはできません。

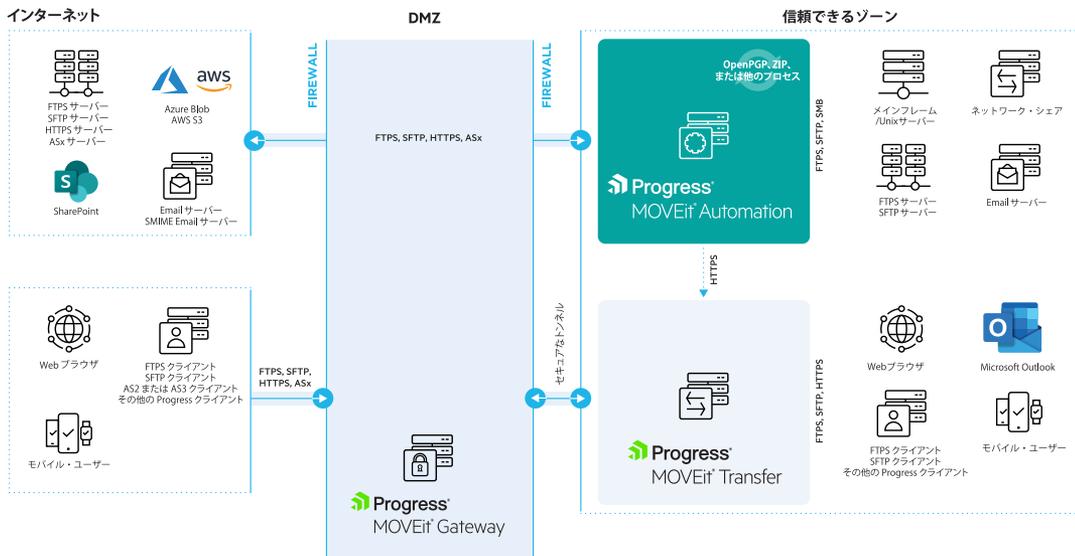
MOVEit Automation の特長

MOVEit Automation は Windows Server 上で稼働するマネージドファイル転送ソリューションです。Client-Server 構成ではなく、Web サーバー上で、一元的に管理、表示、実行、開発ができます。強力なワークフローエンジンにより、スクリプト開発無しで、ファイル転送を自動化できます。ワークフローエンジンはファイル転送を実行するための複雑な条件を簡単に定義でき、スケジューラー、ファイル到着通知サービスなどといっしょに使用することでファイル転送を自動化できます。すべての実行内容は改ざん防止ログに記録され、コンプライアンス要件を満たすことができます。

MOVEit Automation の機能

ファイル転送プロトコル	管理とデータベース	セキュリティ
<ul style="list-style-type: none"> • FTP • SSL/FTPS • SSH/SFTP • HTTP/S • SMTP/POP3 • Azure Blob • Amazon S3 • Google Drive • SharePoint Server 	<ul style="list-style-type: none"> • Web ベースの管理 • 権限の委任 (ホスト/タスク、グループ/ユーザー) • シンプルな監査ログとレポート • MySQL (組み込み済み) • Azure SQL • Microsoft SQL 	<ul style="list-style-type: none"> • トランスポート暗号化 (データ転送中) • FIPS 140-2 検証済み暗号化 • TLS 1.3 のサポート • 暗号化された管理者用アクセス • ファイルの整合性チェック • ウイルス対策の統合 • 暗号化による改ざん防止ログ記録 • OpenPGP 暗号化 • ログイン失敗時の IP/ユーザー名の自動ロックアウトメカニズム • ユーザーアクセスのコントロール (閲覧のみ、タスク実行、タスク設定)

MOVEit Automation のアーキテクチャ



MOVEit Automation は MOVEit 製品ファミリーの一部ですが、単独で使用できます。

MOVEit Automation のファイル転送自動化のポイント

MOVEit Automation で可能なファイル転送自動化のポイントは以下の通りです。



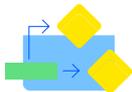
ファイル到着通知

Windows フォルダーに新しいファイルが到着した時、MOVEit Automation はその通知を受信し、タスクを自動起動することができます。



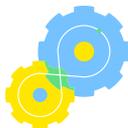
カレンダー

MOVEit Automation タスクはカレンダー定義に沿って自動実行できます。またお客様の独自のカレンダーを作成してタスクを実行することもできます。



条件指定によってタスクを実行

MOVEit Automation ワークフローは IF 文を使用して条件判定を行いタスクを実行することができます。



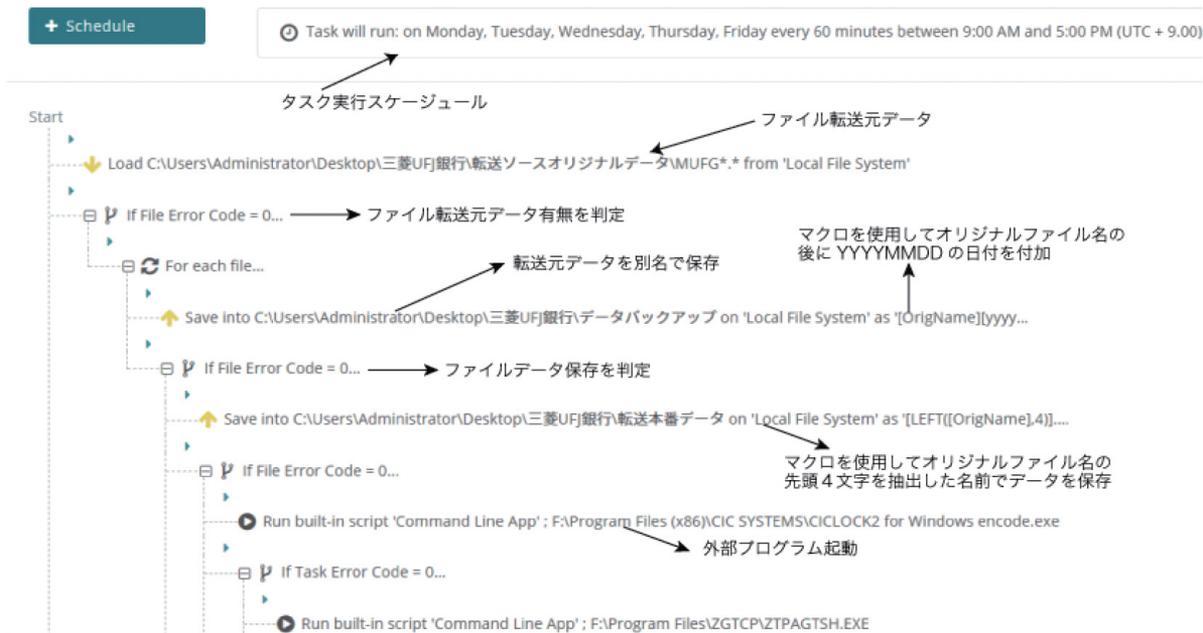
マクロ

各プロセス定義の中にマクロを使用し、省力化することができます。

<マクロ例>

OrigName	拡張子を含めたファイル名を取得
OnlyName	拡張子を含まないファイル名を取得
OnlyExt	拡張子のみを取得
TaskName	実行中のタスク名を取得
AAA	3文字の曜日を取得 (例: Tue)
DD	2桁の日付を取得
MM	2桁の月を取得
MMMM	月をフル取得 (例: December)
LEN(arg, count)	arg の文字数を取得
LEFT(arg)	arg の左端の文字を取得

条件指定とマクロを使用したワークフロー定義の例



MOVEit Automation の稼働要件

MOVEit Automation を使用するためのシステム要件は、以下の通りです。

CPU	クアッドプロセッサ 2.8GHz 以上
メモリー	16GB RAM 以上
ディスク	250GB 以上
OS	Windows Server 2022/2019/2016 64 bit Standard
.NET Framework	4.7.2 以上
データベース	MySQL 8.0.34 (同梱) Microsoft SQL Server 2022/2019/2017 Standard Azure SQL
Web ブラウザ	Chrome、Microsoft Edge、Mozilla FireFox、Safari

*注意事項: 他のアプリケーションと共有せず、単独の Windows Server 環境で使用してください。



MOVEit Automation の無料試用版をお試しください。
www.progress.com/jp/moveit/free-trials

© 2025 Progress Software Corporation、そして/または その子会社もしくは関連会社。全著作権を所有。Rev 2025/01 1204154405919253JP

Progress と、ここで使用される特定の商品名は、Progress Software Corporation、そして/または 米国内もしくはその他の国の子会社あるいは関連会社の1つ、の商標、または登録商標です。その他記載の製品名や会社名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標で、その保有者に帰属します。



プログレス・ソフトウェア・ジャパン株式会社
 〒106-0047 東京都港区南麻布 4-11-22 南麻布 T&F ビル
www.progress.com/jp/moveit
sales_japan@progress.com